

2021年6月10日

各位

会社名 株式会社 デンタス  
代表者名 代表取締役社長 河野 恭佑  
コード番号 ( 6174 TOKYO PRO Market )  
問合せ先 取締役管理部長 大崎 隆  
電話番号 088-657-3115

## 第三者割当による新株式発行並びに第三者割当による新株式発行の募集事項の決定の取締役会に対する委任に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、本年6月25日に開催予定の第25回定時株主総会（以下「本株主総会」）にて関連する議案が承認されることを条件として、新株式の発行（以下「本第三者割当増資」といいます。）を行うこと、また本第三者割当増資に加え、第三者割当による新株式発行の募集事項の決定を取締役に委任することについて本株主総会に付議することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### I. 本第三者割当増資について

#### 1. 募集の概要

(1) 払込期日	2021年6月25日
(2) 発行新株式数	普通株式 40,000 株
(3) 発行価額	1株につき 1,500 円
(4) 調達資金の額	60,000,000 円
(5) 募集又は割当方法 (割当予定先)	第三者割当の方法による 河野 恭佑 40,000 株

#### 2. 募集の目的及び理由

(資金調達の目的及び理由)

当社グループは上場後連続で当期純損失を計上しており、2020年3月期の連結財務諸表において債務超過の状態は解消したものの、2017年3月期中間決算短信（連結）以降、継続企業の前提に関する事項の注記を記載しております。

そこで当社においては、財務体質の改善と同様、事業拡大並びに収益力の向上が喫緊の課題となっており、既存の歯科技工関連ビジネスに加えて第二の柱となるべく歯科関連ビジネスの創出と育成についても重要な経営課題と認識しております。そこで、自己資本比率を毀損することなく成長に向けた投資資金を調達するため、本第三者割当増資を実施することといたしました。

(第三者割当増資を選択した理由)

本第三者割当増資の実施にあたり、銀行借入や社債発行等、負債性のある資金調達手段も検討しましたが、自己資本比率を向上しつつ資金調達を可能とする手段として本第三者割当増資を選択いたしました。

また、本第三者割当増資により、既存株主の持分割合に10.91%の希薄化が生じますが、

財務体質を維持しつつ、事業拡大を加速し企業価値を向上させる事が株主の利益にも資すると判断し、当社の経営状況及び財政状態を踏まえ、早急に資金調達する方法として、本第三者割当増資が相当であると判断いたしました。

### 3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

#### (1) 調達する資金の額

①払込金額の総額	60,000,000円
②発行諸費用の概算額	400,000円
③差引手取概算額	59,600,000円

- (注) 1. 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。  
2. 発行諸費用の概算額は、登記費用、電子公告費用等であります。

#### (2) 調達する資金の具体的な使途

具体的な使途	金額	支出予定時期
M&A資金	59,600,000円	2021年6月

- (注) 1. 今回調達した資金については、実際に支出するまでの間、当社取引先金融機関の普通預金口座にて保管する予定です。  
2. 今回調達した資金については、本日公表の「アイオニック株式会社の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」に記載のM&A資金として6月28日に支出する予定ですが、当該M&A資金として使用されなかった場合、他の歯科または歯科技工関連ビジネスへの投資資金として使用する予定です。

### 4. 資金使途の合理性に関する考え方

「2. 募集の目的及び理由」にも記載のとおり、当社の事業継続のためには、財務体質の改善と同様、事業拡大並びに収益力の向上が喫緊の課題となっております。

そこで当社は、調達した資金を本日公表の「アイオニック株式会社の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」に記載のM&A資金として使用し事業の拡大並びに収益力の向上を図ることが、当社の企業価値向上、ひいては株主利益に資するものになると考えており、本資金使途は合理的であると判断しております。

### 5. 発行条件等について

「2. 募集の目的及び理由」にも記載のとおり、当社は継続的な赤字状態であることから、当社の事業継続のためには、事業の拡大に加えて財務体質並びにキャッシュフローの維持も喫緊の課題となっております。

そこで当社は、様々な資金調達の方法を探っておりましたが、当社が債務超過を解消したばかりであるという状況、また一方で当社株式の上場する東京証券取引所 TOKYO PRO Marketは、プロ向け株式市場という性質上売買取引が少なく、当社株式の終値についても2015年9月の上場直後に成立した株価から5年以上経過した株価のままとなっており、発行条件についてなかなか折り合いのつかない原因となっております。当社としても、既存株主の皆様様の利益を毀損する可能性があるディスカウントを望むものではございませんが、本第三者割当増資による調達資金によって財務体質を維持しつつ、事業拡大並びに収益力の向上を図ることが、当社の企業価値向上、ひいては株主の皆様への利益につながると考え、発行価額1,500円という条件で割当予定先から同意を得ました。なお、当該発行価額による本第三者割当増資は、会社法第199条第3項に定める特に有利な金額による発行に該当すると判断される可能性も否定できないため、慎重な手続きを経る観点から、当社は、2021年6月25日開催予定の本株主総会において、株主の皆様から特別決議による承認をいただけることを条件に、本第三者割当増資を行うことといたします。

本第三者割当増資により新規に発行する株式数40,000株（議決権400個）の発行済株式数（366,666株、2021年3月31日現在）に占める割合は10.91%、株式発行前の総議

決権3,665個に占める割合は10.91%となります。しかしながら、本第三者割当増資による調達資金を事業シナジーの見込める企業買収に活用することにより、事業拡大及び収益力向上が期待できることから、当社の企業価値の向上にもつながるものと考えております。

このような観点から、株式発行数量及び株式の希薄化の規模は妥当であると判断いたしました。

## 6. 割当予定先の選定理由等

### (1) 割当予定先の概要

①氏名	河野 恭佑
②住所	千葉県船橋市
③職業の内容	当社代表取締役
④上場会社と当該個人との間の関係	
資本関係	当社普通株式を118,266株保有しております。
人的関係	当社代表取締役であります。
取引関係	該当事項はありません。
関連当事者への該当状況	関連当事者にあたります。

### (2) 割当予定先を選定した理由

割当予定先である河野恭佑は、当社の代表取締役であり筆頭株主であります。本第三者割当増資に伴い、他者への割当も検討いたしました。当社が債務超過を解消したばかりの状況において打診先との折り合いもつかず、かつ、当社の中長期的な企業価値向上の観点からも、当面の間、同氏からの経営支援も必要であると考えており、かつ安定株主であることと併せて、割当予定先は本株式の割当予定先として適切であると判断しております。

なお、同氏については反社会的勢力とは一切関係の無いことを面談も実施のうえ確認しており、本第三者割当増資に伴い「割当を受ける者と反社会的勢力との関係がないことを示す確認書」を東京証券取引所に提出しております。

### (3) 割当予定先の保有方針

当社は、割当予定先が当社の安定株主として本株式を長期にわたり保有する意向であることを、確認しております。

### (4) 割当予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は、割当予定先より、本第三者割当増資に必要な自己資金を十分に有していることを口頭にて確認しております。

7. 募集後の大株主及び持ち株比率

募 集 前 (2021 年 3 月 31 日現在)		募 集 後	
河野恭佑	32.3%	河野恭佑	38.9%
柳下技研株式会社	5.5%	柳下技研株式会社	4.9%
株式会社ギコウ	5.2%	株式会社ギコウ	4.7%
三上智彦	4.6%	三上智彦	4.2%
村口和孝	4.1%	村口和孝	3.7%
有田道生	3.2%	有田道生	2.9%
泊健一	2.9%	泊健一	2.6%
未来つなぐ基金株式会社	2.7%	未来つなぐ基金株式会社	2.5%
三木康弘	1.9%	三木康弘	1.7%
藤田恭嗣	1.8%	藤田恭嗣	1.6%
株式会社テクノリンク	1.8%	株式会社テクノリンク	1.6%

(注) 1. 持株比率については、2021年3月31日現在の株主名簿を基準として、議決権のないA種種類株式を除く、普通株式発行済株式総数366,666株（募集後406,666株）に対する所有株式数の割合を記載しております。

2. 表示単位未満を四捨五入しております。

8. 今後の見通し

本第三者割当増資による2022年3月期業績に与える影響は軽微であります。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本第三者割当増資は、①希薄化率が25%未満であること、②支配株主の異動を伴うものではないことから、東京証券取引所の定める上場規程432条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

10. 最近3年間の業績及びエクィティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結）

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
売上高（千円）	750,003	427,091	361,420
営業損失（千円）	△19,215	△53,321	△53,795
経常損失（千円）	△15,034	△51,029	△602
親会社株主に帰属する 当期純損失（千円）	△19,658	△87,694	△16,158
1株当たり当期純損失 （円）	△59.88	△239.31	△44.06
1株当たり配当金（円）	—	—	—
1株当たり純資産（円）	△181.14	△330.01	△388.68

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況 (2021年3月31日現在)

発 行 済 株 式 数	株 式 数		発行済株式数に対する比率
	普通株式	A種種類株式	
	366,666 株	121,402 株	100.0%
			—

(注) A種種類株式は議決権を有しないため、発行済株式数に対する比率は記載していません。

(3) 最近の株価の状況

①最近3年間の状況

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
始 値	—円	—円	—円
高 値	—円	—円	—円
安 値	—円	—円	—円
終 値	—円	—円	—円

②最近6か月間の状況

当該期間については売買実績がありません。

③発行決議日前営業日株価

2021年6月9日については売買実績がありません。

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

第三者割当増資（普通株式）

払込期日	2018年4月18日
調達資金の額	30,000,000円
発行価額	1株につき3,000円
募集時における発行済株式数	312,600株
当該募集による発行株式数	10,000株
募集後における発行済株式総数	322,600株
割当先	未来つなぐ基金株式会社 10,000株
発行時における当初の資金使途	運転資金
発行時における支出予定時期	2018年4月～2019年3月
現時点における充当状況	全額充当済

第三者割当増資（普通株式）

払込期日	2018年12月26日
調達資金の額	35,100,000円
発行価額	1株につき1,500円
募集時における発行済株式数	322,600株
当該募集による発行株式数	23,400株
募集後における発行済株式総数	346,000株
割当先	藤田 恭嗣 6,700株 株式会社テクノリンク 6,700株 株式会社アクティブ・ケア 5,000株 株式会社アクティブメディカル 5,000株
発行時における当初の資金使途	運転資金
発行時における支出予定時期	2018年4月～2019年3月
現時点における充当状況	全額充当済

第三者割当増資（普通株式）

払込期日	2019年4月5日
調達資金の額	発行価額の総額は30,999,000円であり、全て現物出資（デット・エクイティ・スワップ）の方法によります。そのため、金銭の払込みはございません。
発行価額	1株につき1,500円
募集時における発行済株式数	346,000株
当該募集による発行株式数	20,666株
募集後における発行済株式総数	366,666株
割当先	三木 康弘 7,000株 泊 健一 7,000株 山本 治 6,666株
現物出資財産の内容及び価額	① 三木 康弘の当社に対する貸付金債権の元本10,500,000円 ② 泊 健一の当社に対する貸付金債権の元本10,500,000円 ③ 山本 治の当社に対する貸付金債権の元本9,999,000円

第三者割当増資（A種種類株式）

払込期日	2020年3月16日
調達資金の額	発行価額の総額は174,818,880円であり、全て現物出資（デット・エクイティ・スワップ）の方法によります。そのため、金銭の払込みはございません。
発行価額	1株につき1,440円
募集時における発行済株式数	A種種類株式 一株
当該募集による発行株式数	A種種類株式 121,402株
募集後における発行済株式総数	A種種類株式 121,402株
割当先	株式会社N T V P 47,222株 日本テクノロジーベンチャーパートナーズE1号有限責任事業組合 21,954株 株式会社シケン 13,930株 有田 道生 11,864株 株式会社メインティース 9,439株 村口 和孝 9,293株 有限会社サット・システムズ 7,700株
現物出資財産の内容及び価額	① 株式会社N T V Pの当社に対する貸付金債権の元本68,000,000円のうち67,999,680円 ② 日本テクノロジーベンチャーパートナーズE1号有限責任事業組合の当社に対する貸付金債権の元本30,000,000円及び2020年1月31日までに発生した未収利息1,615,068円のうち1,613,760円（合計31,613,760円） ③ 株式会社シケンの当社に対する貸付金債権の元本20,000,000円及び2020年1月31日までに発生した未収利息59,726円のうち59,200円（合計20,059,200円） ④ 有田 道生の当社に対する以下の金銭債権（合計17,084,160円） ・貸付金債権の元本5,000,000円及び2020年1月31日までに発生した未収利息111,506円

	<p>円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未収金債権（2018年6月分の支払報酬）100,000円</li> <li>・未収金債権（2018年7月分から2020年1月分までの役員報酬）合計9,690,000円</li> <li>・未収金債権（2018年6月から2020年1月までに発生した立替金）合計2,184,046円のうち2,182,654円</li> </ul> <p>⑤ 株式会社メインティースの当社に対する以下の金銭債権（合計13,592,160円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2016年3月31日付貸付にかかる元本10,000,000円のうち5,070,000円及び2020年1月31日までに発生した未収利息65,996円</li> <li>・2017年9月12日付貸付にかかる元本10,000,000円のうち8,166,674円及び2020年1月31日までに発生した未収利息290,755円のうち289,490円</li> </ul> <p>⑥ 村口 和孝の当社に対する以下の金銭債権（合計13,381,920円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸付金債権の元本10,000,000円及び2020年1月31日までに発生した未収利息223,013円</li> <li>・未収金債権（2018年11月分から2020年1月分までの役員報酬）合計730,097円</li> <li>・未収金債権（2018年7月から2018年11月までに発生した立替金）合計2,429,632円のうち2,428,810円</li> </ul> <p>⑦ 有限会社サット・システムズの当社に対する売掛債権の元本11,088,231円のうち11,088,000円（合計11,088,000円）</p>
--	--

#### 11. 発行要項

(1) 募集株式の種類及び数	当社普通株式 40,000 株
(2) 払込金額	1株につき 1,500 円
(3) 払込金額の総額	60,000,000 円
(4) 増加する資本金及び 資本準備金の額	増加する資本金の額 1株につき 750円 増加する資本準備金の額 1株につき 750円
(5) 払込期日	2021年6月25日
(6) 割当先及び割当株式数	河野 恭佑 40,000 株
(7) 払込取扱場所	三菱UFJ銀行徳島支店
(8) その他	上記のほか、新株の発行に関し必要な事項は、当社取締役会において決定いたします。

## II. 第三者割当による新株式発行の募集事項の決定の取締役会に対する委任について

会社法第199条及び第200条に基づき、第三者割当による募集株式の発行に関し、特に有利な払込金額をもって発行する募集株式の募集事項の決定を当社取締役会に委任することにつき、ご承認をお願いするものであります。払込金額の下限は、「I. 5. 発行条件等について」にて記載のとおり、当社では債務超過の状態が続いていること、また当社株式を上場する東京証券取引所 TOKYO PRO Marketの流動性が極めて少ないことから、本株主総会の第1号議案としてご承認をお願いする第三者割当による募集株式発行の発行価額と同額となっております。

本議案をご承認いただいた場合には、本株主総会開催日から1年以内を実施する募集株式の発行について、下記の募集株式の内容の範囲内で、当社取締役会において具体的な募集事項及び割当先を決定することを予定しております。

(1) 募集株式の種類	普通株式
(2) 募集株式の数の上限	51,000株を上限とする。
(3) 払込金額の下限	1株につき1,500円を下限とする。
(4) 募集方法	第三者割当の方法によるものとする。
(5) 募集事項の決定の委任	上記に定めるもののほか、募集株式の募集事項及び割当てに関する細目事項については、当社取締役会決議により決定する。

以上